

箱根八里日本遺産認定1周年記念

絵図・古文書で見る

# 箱根八里

令和元年 9月21日(土)  
~12月15日(日)

三島宿風俗絵屏風 天保年間(1830~44) 小沼満英筆 三島信用金庫蔵 (パネル展示)

- ◆ふるさと講座 箱根東坂ウォーキング (事前申込制、受付開始 10/10)  
11月12日(火) 9:00~16:00
- ◆講演会 (事前申込制、受付開始 10/10)  
①11月2日(土) 13:30~ 箱根八里の公用人馬継立の制度と実態  
②11月30日(土) 13:30~ 再顧! 箱根関所 ~箱根関所設置400年を迎えて~
- ◆学芸員による展示解説  
10/20(日)、11/16(土) 11:00~、13:30~ 各回40分程度
- ◆箱根八里クイズ  
期間中 毎日実施! 成績優秀者には素敵なプレゼントが!

関連イベント

車いす  
ベビーカー  
OK

市立公園  
楽寿園内

## 三島市郷土資料館

〒411-0036 静岡県三島市一番町19-3 楽寿園内  
TEL 055-971-8228 FAX 055-971-6045



- 開館時間/9:00~17:00(4月~10月) ※楽寿園入園は  
9:00~16:30(11月~3月) 閉館30分前まで
- 休館日/月曜日(祝日の場合は翌平日)、ただし11月中は無休
- 入館料/無料(ただし楽寿園の入園料として15歳以上300円、  
学生は学生証提示にて無料)
- 交通案内/三島駅南口から徒歩5分、市立公園楽寿園内

# 三島市郷土資料館企画展

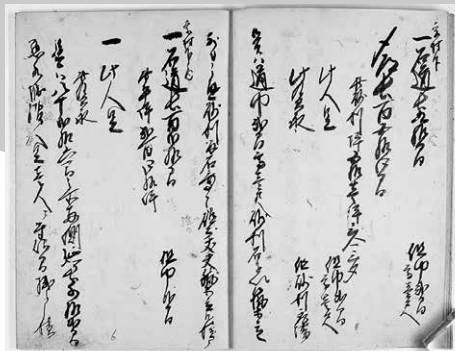
箱根八里日本遺産認定1周年記念

絵図・古文書で見る

## 箱根八里

江戸時代、箱根路は「箱根八里」とも呼ばれ、急勾配で長距離の坂道や箱根関所があるために東海道随一の難所とされていきました。一方で歌心を誘う富士山の眺望や様々な名所、茶屋での休息といった旅の楽しみもありました。

今回は江戸時代に記された絵図（パネル展示含む）や古文書により西坂を中心とした箱根路の当時の情景を紹介します。



箱根山内石道破損御修覆仕様帳  
明和6年(1769)



東街便覧図略 富士見平 寛政7年(1795)  
名古屋博物館蔵 (パネル展示)



茶屋で使われていた仕器  
(もてなしに使われたソバざるか)

## 特別展開連イベント

ふるさと  
講座

**箱根東坂ウォーキング** 一箱根の関所と旧街道東坂を歩くー

日時：11月12日(火)9:00~16:00 定員：25名  
対象：市内在住・在勤・在学の人 費用：数百円程度の実費負担あり

現地には  
楽寿園駅前口から  
バスで向かいます

申し込み必要

講演会

**第1回 箱根八里の公用人馬継立の制度と実態**

11月 2日(土) 講師：厚地淳司氏(静岡県地域史研究会幹事、駒澤大学非常勤講師)

**第2回 再顧！箱根関所 ～箱根関所設置400年を迎えて～**

11月30日(土) 講師：大和田公一氏(箱根町箱根関所所長)

場所：三島市郷土資料館 多目的室 時間：13:30~15:30  
定員：各日30名

10月10日(木)より受付開始！先着順、電話にて受け付けます。

申し込み不要

展示解説

10月20日(日)、11月16日(土) 11:00~、13:30~ 各回40分程度

箱根八里  
クイズ

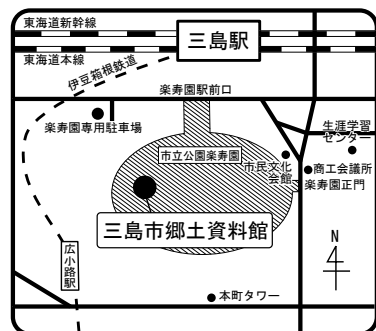
期間中 毎日実施！

成績優秀者にはみしまるくん缶バッチや江戸時代の古銭(本物)などをプレゼント!!

※上記ふるさと講座以外無料(但し別途楽寿園入園料が必要になります。)

次回企画展 2020年1月3日(金)~3月29日(日)

自然と生きる ~水・竹・ワラ・石~



三島市郷土資料館

〒411-0036 静岡県三島市一番町19-3 楽寿園内  
TEL 055-971-8228 Fax 055-971-6045

三島駅南口から徒歩5分  
市立公園楽寿園内